

**Sampling Associates International, LLC**  
ノーフォーク・サザン・ウィーラーズバーグ・ターミナル  
アメリカオハイオ、ウィーラーズバーグ



**ノーフォーク・サザン・ウィーラーズバーグ・ターミナル (NSWT)**

石炭は *Norfolk Southern Corporation* の鉄道から受け取られ、気動車からシングルカー・ロータリーダンプにより積み下ろされます。資材がお客様の貯鉱庫に運ばれるにしたがい、幅 1800mm (72 in.) のコンベヤ#1 に位置する**到着機械式試料採量方式**で試料を採取することができます。

輸送する石炭を受け取りに、はしけまたは気動車が到着すると物資は前端積込機によって、資材置場を二分するコンベヤにある移動変流ホッパー貨車まで移動されます。石炭が気動車の積出設備または、はしけ積込機に移動するにしたがい、幅 1800mm (72 in.) のコンベヤ#3 に位置する**積込機械式試料採量方式**で試料を採取することができます。

積込機械式試料採量方式および到着機械式試料採量方式の両方が *Precision Samplers Inc. (PSI)* により製造されました。その設計と操作プログラムを以下に記載しています。

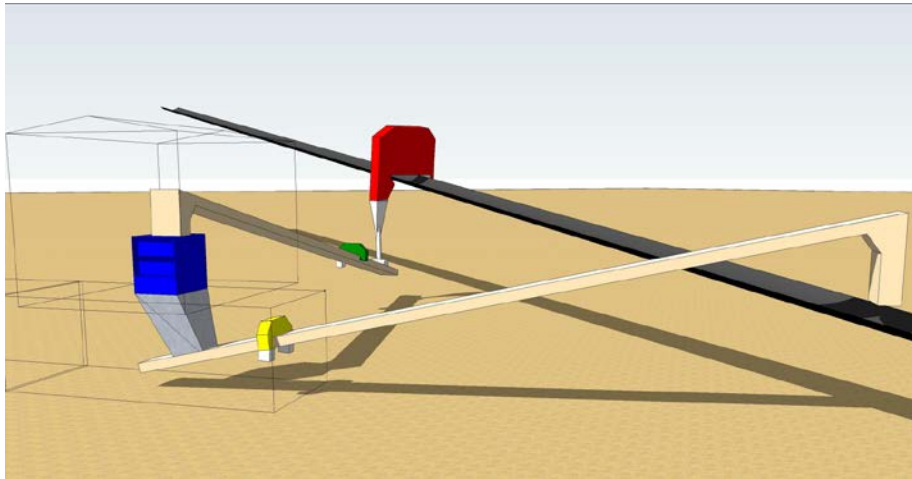
---

**積込機械式試料採量方式 (AS)**



(ここに記載される測定値や重量はおおよそのものであり、一般的な参考目的のためにのみ提供されます。)

システムの主要コンポーネント一覧は下記に記載されます。50mm×0 (2 in. x 0) またはそれ未満の製品を取り扱う際は ASTM 規格以上で作動します。操作プログラムは工業規格を満たしながら、お客様特有の試料採量のニーズに合わせてカスタマイズできます。



**主要試料採取機**-このクロスベルト・コンポーネント(レッド)は、コンベヤ#3(ブラック)の最低 1.5 倍の速度で作動します。切削工具の開口部は幅 188 mm (7.5 in.) で、47kg (104 lb.) のインクリメントの収集を可能にしています。各主要インクリメントは、主要フィーダーコンベヤに自重送りされます。施栓シュー指示計および振動子が、資材の流れを促すためにこのコンポーネントの乗り移りシューに設置されています。インクリメントの頻度は必要に応じて調整可能です。一般的な積送品設定は以下の通りです：

- はしけまたは専用列車-36 秒
- 10 カーコンボジット-27 秒

**主要フィーダーコンベヤ**-この幅 450mm (18 in.) の囲い式コンベヤ(ダークグレー)は、クロスベルト・サイズバルク試料採取機を通った主要インクリメントを粉砕機へ届けます。コンベヤベルトの速度は必要に応じて調整可能です。現在は以下の設定をご利用いただけます。

- はしけまたは専用列車-0.1m/秒 (25 fpm)
- 10 カーコンボジット-0.1m/秒 (32 fpm)

**サイズバルク試料採取機**-このコンポーネントは粉砕しない試料の収集に利用します。この試料はサイズ分析またはその他の特別試験のためのもので、標準的な化学分析のために収集される試料と区別されます。このクロスベルト・コンポーネント(グリーン)は主要フィーダーコンベヤの最低 1.5 倍の速度で作動し、3.1kg (6.2 lb.) のインクリメントを取り出します。このコンポーネントは、開口部幅 200mm (8 in.) の単一方向の切削工具搭載設計です。試料の収集頻度は調整可能です。インクリメントは収集シュー付属の耐久型バッグへ自重送りされます。

**ハンマミル粉砕機**-ジェフリー・レーダー30ABE 粉砕機(ブルー)は、モーター、振りハンマー付きローター、16mm (5/8 in.) の丸穴型ふるい分機の組み合わせで構成されます。施栓シュー指示計および振動子が、資材の流れを促すために粉砕機の吸引口および吐出しロシューの両方に設置されています。試料資材は 4 つのかみあいの一番大きなサイズに粉砕され、その後シューを通して補助/リジェクトコンベヤに自重送りされます。

**補助リジェクトコンベヤ**-この幅 450mm (18 in.) の囲い付きコンベヤ(アンバー)は、クロスベルト補助試料採取機を通り粉碎された試料資材を移動します。最終保存試料のために保管しない資材は、ターミナルのコンベヤ#3 の主流に置き戻されます。コンベヤの速度は必要に応じて調整可能です。現在は以下の設定をご利用いただけます：

- はしけ-0.4m/秒 (81 fpm)
- 専用列車-0.3m/秒 (61 fpm)
- 10 カーコンポジット-0.4 m/秒 (78 fpm)

**補助試料採取機**-このクロスベルト・コンポーネント(イエロー)は、補助リジェクトコンベヤの最低 1.5 倍の速度で作動し、0.2kg (0.4 lb.) のインクリメントを取り出します。コンポーネントは、それぞれに幅 38mm (1.5 in.) の開口部を備えた双頭切削工具で双方向に作動します。インクリメントは収集シュート付属の耐久型バッグへ自重送りされます。インクリメント収集の頻度は調整可能です。現在は以下の設定をご利用いただけます。

- はしけおよび専用列車-20 秒。
- 10 カーコンポジット-14 秒。

**保存試料率**-現在の設定を用いた輸送方法のそれぞれの試料率は以下の通りです：

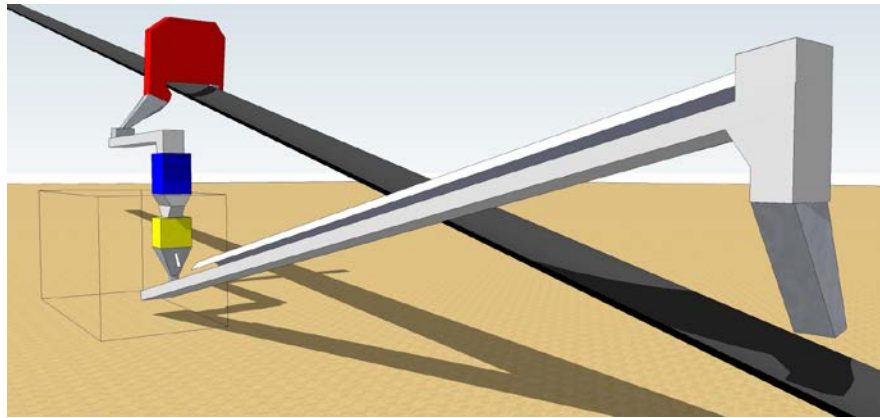
- はしけ-資材 1,000 純トン毎に 7.2kg (14.4 lb.) の最終保存試料
- 専用列車-資材 1,000 純トン毎に 10.3kg (20.6 lb.) の最終保存試料
- 10 カーコンポジット-資材の 1,000 純トン毎に 14.3kg (28.6 lb.) の最終保存試料

---

## 到着機械式試料採量方式 (AR)



システムの主要コンポーネント一覧は下記に記載されます。50mm×0 (2 in. x 0) またはそれ未満の製品を受け入れる際は ASTM 規格以上で作動します。



**主要試料採取機**-このクロスベルト・コンポーネント(レッド)はコンベヤ#1(ブラック)の最低 1.5 倍の速度で作動し、65 秒毎に 40kg (80 lb.) のインクリメントを取り出します。切削工具の開口部は幅 150mm (6 in.) です。試料資材は主要フィーダーコンベヤに自重送りされます。

**主要フィーダーコンベヤ**-この幅 300mm (12 in.) の囲い式コンベヤ(ライトグレー、ショート)は、0.04m/秒 (9 fpm) で作動し、試料資材を粉砕機へ届けます。

**ハンマミル粉砕機**-ハンマミル粉砕機-ジェフリー・レーダー12ABE 粉砕機(ブルー)は、資材の流れを促すためにモーター、振りハンマー付きローター、一連の棒材、振動接点台で構成されます。このコンポーネントは試料資材を 10mm (3/8 in.) のサイズまで処理し、シュートを通して補助試料採取機まで自重送りします。

**補助試料採取機**-このクロスストリーム・コンポーネント(イエロー)は、0.4m/秒 (15 ips) の一定の速度で移動します。この切削工具は 10 秒毎に約 0.1kg (0.2 lb.) のインクリメントを取り出します。切削工具の開口部は幅 75mm (3.0 in.) です。インクリメントは収集シュート付属の耐久型バッグへ自重送りされます。

**リジェクトコンベヤ**-この幅 450mm (18 in.) の帯鉄筋と覆いのコンベヤ(ライトグレー、ロング)は、0.4 m/秒 (85 fpm) で作動します。最終保存試料のために保管しない資材は、コンベヤ#1 の主流に置き戻されます。

**保存試料率**-この試料採量方式は石炭 1,000 純トン毎に 14.8kg (32.6 lb.) の保存試料を収集するよう設計されています。

---

## 付加サービス

SAI は NSW 施設およびオハイオ川のエリアにて、直接または当社の提携会社を通して付加サービスをご提供しています。例：試料採量方式評価と監査、トラックオーガ試料採取、温度監視調査、貨物点検、喫水検査。



このパンフレットに記載される情報は占有であり、予告なしに変更すること場合があります。